

市町村社会教育委員新任者研修会 事業報告

- 1 事業名 令和4年度 「市町村社会教育委員新任者研修会」
- 2 日時 令和4年7月7日（木） 10:50～16:10
- 3 趣旨 主として新しく委嘱された市町村の社会教育委員等を対象に、社会教育委員の役割や当面する社会教育の課題等についての研修を行い、生涯学習社会の実現に向けて社会教育活動の推進を図る。
- 4 対象 社会教育委員新任者及び社会教育・生涯学習行政関係者等
- 5 研修内容

研修1 〈実践発表〉「市町村社会教育委員としての実践活動」
古賀市社会教育委員 井浦 政義 氏

研修2 〈講話〉「社会教育委員の基本的役割と期待される職務」
滋賀大学教授 神部 純一 氏

研修3 〈演習①〉「社会教育委員としてやりたいこと（社会教育委員対象）」
「社会教育委員の力を引き出すために（行政職員等対象）」
福岡県立社会教育総合センター 社会教育主事 原田 嘉樹

研修4 〈演習②〉「行動する社会教育委員をめざし、具体的な動きを考える」
福岡県立社会教育総合センター 社会教育主事 原田 嘉樹

講評 滋賀大学教授 神部 純一 氏

6 当日の様子



【実践発表】



【講話の様子】



【演習の様子】

本研修会は、各市町村で新たに社会教育委員となられた方や、社会教育・生涯学習行政職員を対象として、社会教育委員としての役割を自覚し、行政職員としてそれを支援する方法について協議・情報交換することを通して、社会教育活動の推進を図る研修会です。

〈実践発表〉では、古賀市社会教育委員の井浦氏より、「笑顔のつどい」という生涯学習関係者の交流の場を企画・運営されていること、古賀市の社会教育委員の方々が各自でテーマを持って取り組まれたことについて発表がありました。参加者から「受け身ではない活動が素晴らしいと思った。」との感想がありました。

〈講話〉では、滋賀大学の神部教授より、基本的な社会教育委員としての職務や、行動する社会教育委員となるために大切なこと等の講話がありました。参加者は、真剣な表情で一生懸命にメモを取りながら講話を聴いていました。参加者から「講話のおかげで具体的な役割が分かってきた。」「これから行動にうつしていきたい。」との感想がありました。

〈演習〉では、社会教育委員と行政職員がそれぞれのグループで協議・情報交換を行いました。お互いに現在抱えている悩みや改善策について話し合うことで、今後の活動のヒントを見つけていました。演習の最後には、協議の内容を全体で共有し、講師の神部教授より価値づけしていただきました。どちらの立場にも共通して、「悩みや課題を共有でき、とても参考になった。」との感想がありました。